## 3.2.4 印字テスト

印字テストには72桁と132桁の2種類の印刷幅を持つものが用意されており、顧客の業務形態によ り適宜使い分ける。これらはいずれも印字品質と印字のための駆動機構にある障害を発見しやすくす るために、一般の印刷に比較してかなりシビアなパターンを印字するようデザインされている。 従って、連続して長時間印刷したり、A4用紙しか用意されていない場合に132桁の印字テストを行 う事はプラテンと印字へッドの損傷につながるので行わないこと。

## <u>実行手順</u>

- 1. 印刷不可状態において『下段選択』スイッチを押す
- 2. ディスプレイに『ゲダン キノウ』が表示されたら『次項目』スイッチを押す
- ディスプレイに『1.インジ テスト』が表示されたら『設定』スイッチを押すと表示が『インジ テスト72ケタ』に変わる。132桁を実行したい場合はここで更に『次項目』または『前項目』 スイッチを押す
- 4. 『設定』スイッチを押すと表示されているメニューの印字テストが選択される
- 5. 『印刷』スイッチを押すと印刷が開始される
- 6. 印刷を取り止めるには通常の印刷と同様に『印刷』スイッチを押し、印刷不可状態にした後、『取 消』スイッチを押すことによりプリンターは POST 実行後通常の状態で立ち上がる また、印字テスト実行時の各スイッチ類は通常の印刷モードと同様に機能する

## 印字仕様

1~24 までの数字の隣に印刷される横線がすべ 印字仕様は次のパターンの繰り返しである。 て印刷されているかを確認して下さい。 横線が印刷されない場合、印字ヘッドのピンが 折れている可能性があります。 印字テスト・サンプル (1パターン) () \*+, -./0123456789:;<=>?@ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ() \*+, -./0123456789:;< =>?@ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ()\*+,-./0123456789:;<=>?@ABCDEFGHIJKLMNOPQ RSTUVWXYZ()\*+,-./0123456789:;<=>?@ABCDEFGHIJKLWNOPQRSTUVWXYZ()\*+,-./0123 - 7---- 9--11--13-.23 3 - 5--15--17-19 .21 6-8------10--16--18--20. 22 .24

第3章 診断と故障解析 3-11